

一、次の□の中の□部には、二つの内容がふくまれています。「じゅん」を主語にして、二つの文に分けて書きましょ。

「じゅんは、ひとりぼっちの心ざしなび、じだのいっげいげった森の中に、あなをほって住んでいました。」

そして、夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、いたずらばかりしました。

(新美南吉 「じゅんざしね」(ジューン)

答え 「じゅんは、ひとりぼっちの心ざしなびでした。」

答え 「じゅんは、じだのいっげいげった森の中に、あなをほって住んでいました。」

二、次の□部 — 部の言葉は、何を指していますか。あとの1から4までの中から二つを選んで、その番号を書きましょ。

人には、それぞれの考え方があ。自分の意見をおし通していやがられるのはそのためだ。だからといって、人の意見に従ってばかりではつまらない。おたがいの考えを大切にすべきだ。それさえできれば、わたしたちはおたがいを認め合って話し合うことが出来るはずである。

- 1 人には、それぞれの考え方があること
- 2 自分の意見をおし通すこと
- 3 人の意見に従うこと
- 4 おたがいの考えを大切にすること

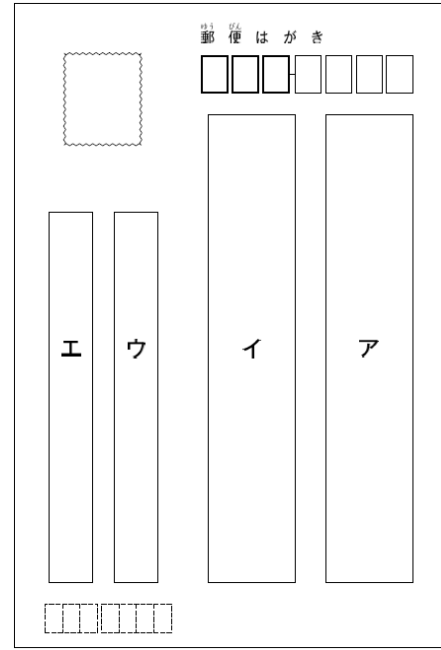
答え

4

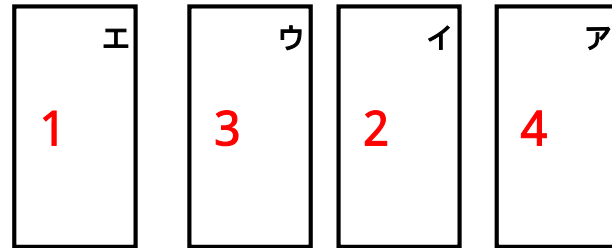
5年スプリング茶レンジ 2日目

解答

一、小林さんは、転校していった友だちに、はがきを書くことにしました。はがきの表に名前や住所を書きます。次のア・イ・ウ・エの中に入るふさわしいものを、左の1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。



- 1 自分の名前
- 2 相手の名前
- 3 自分の住所
- 4 相手の住所



二、次の1と2の言葉を、例のように、ローマ字でていねいに書きましよう。また、3のローマ字の読みをひらがなで書きましよう。

1 [くすり] (例)[いぬ]



kusuri

inu

2 [たべもの]



tabemono

3

happa




[はっぱ]

一 左の例はAスーパーの広告から読み取ったことをかじょう書きであらわしたものです。
 (1) 例にならってBスーパーの広告から読み取ったことをかじょう書きで書き出しましょう。

例

Aスーパー広告
和歌山県産
みかん 1こ 20円



お一人様15こ限り

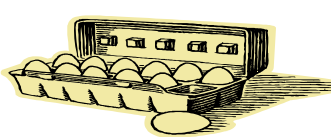
↓

< 広告から読み取れること >

・このみかんは、和歌山県産である。
・このみかんは、1こ20円である。
・このみかんは、一人15こまでしか買えない。

Bスーパー広告

5月7日(土)限り
タイムセール 午前10時～午前11時
たまごLサイズ 1パック 10個入り 98円



1家族1パック限り

↓

< 広告から読み取れること >

【解答例】

- ・たまごのタイムセールは5月7日(土)に行われる。
- ・タイムセールの時間は、午前10時から午前11時である。
- ・たまごはLサイズで1パックに10個入っている。
- ・たまご1パックのねだんは、98円である。
- ・このたまごが買えるのは、1家族1パックである。

広告は文字にはたまごが十個入りと書いてあるが、絵には、十二個入っている。

(2) Bスーパーの広告の中の絵と内容を比べると合わないところが一か所あります。文章に書いて説明しましょう。

二次の文は、千年ぐらいまえに、清少納言という名前の女性が書いた、随筆(ずいひつ)と呼ばれる文章です。千年前の言葉で書かれていますので、今の言葉にすると、下の文章のようになります。

枕草子 清少納言

春はあけぼの。
やうやう白くなりゆく山ぎは、すこし明かりて
紫立ちたる雲の細くたなびきたる。

夏は、夜。
月のころはさらなり。
闇もなほ、螢の多くとびちがいたる、ただ一つ二つなど、
ほのかにうち光りて行くも、をかし。
雨など降るも、をかし。

秋は、() あ () 。

今の言葉にすると . . .

春は夜明けがよい。
だんだん白くなっていく山のきわが、少し明るくなって、
むらさき色の雲が少したなびいているのが良い。

夏は、夜が良い。
月の出るころは、言うまでもない。() 月の出ない() 闇の夜も、
ほたるが多く飛んでいるのも、また、一匹、二匹が、かすかに
光って飛んでいくのもなんとも言えず良い。

秋は、() あ () が良い。
() い ()

(1) あなたが、あにふさわしいと考えることばを書きましよう。

夕暮れ、昏間、朝方、真夜中、星の出るころ、日がのぼるころ等、一日のうちの時間を表す言葉が入っていれば正解。

(2) 「秋はあがよい。」に続く文章いを二十字以上書きましよう。

(1) に入れた言葉にあわせて、その理由が書かれていることば、() が良い。」と問題文の表現を生かして書いていけば正解とする。

(例) (1) 昏間 (2) 明るい太陽に照らされて、黄色くなったいちじょうが金色に光るのが良い。

一 小学校五年生のはなこさんが、一年生の時からかわいがっていた、ねこのタマがいなくなってしまう
 ました。はなこさんは、近所の人にタマを見かけなかったか聞いて回り、メモにまとめました。
 近所の人の話のメモを読んで、次の問題に答えましょう。

話のメモ

首にピンク色のリボンを巻(ま)いたタマが、小学校の近くを歩いていたところを、七夕の夕方に見かけた。

話のメモ

タマは、真っ白なねこで、はなこの家でたいへんかわいがられており、近所の人気者でもある。

話のメモ

首にピンク色のリボンを巻(ま)いたタマは、七夕の日の昼ごろ、公園のベンチの下で、すやすやとねむっていた。

話のメモ

タマは、ビスケットも好きだが、とくまるスーパーの魚の干物(ひもの)も大好きだ

話のメモ

七月六日の午後三時ごろ、タマは、はなこの家の向かいの田中さんから、ピンク色のリボンを首に巻(ま)いてもらった。

話のメモ

タマは、七月五日の夕方五時ごろ、はなこの家の庭でねむっていた。

(1) タマの居場所を探すうえで、大切な話のメモを四つ選び、番号で答えましょう。

(2) (1)で選んだ大切な話のメモ四つを、時間の順に沿(そ)ってならべかえましょう。

(3) はなこさんは、もう一度タマを探しに出かけようと思いますが、どこを探すと良いでしょうか。四つ書きましょう。

- 小学校の近く(小学校)でも正解)
- はなこの家の庭(はなこの家でも正解)
- 公園のベンチ(公園)でも正解)
- 田中さんの家

二 もつすぐ、花屋が開店するので、店の人はお知らせのポスターを作らしてもらいます。次の会話を読んで、あなたもポスターを作ってみましょう。

店員A「ついに3月7日(日)にお店が開店

店員B「やっと、ここまで来たね。やっぱり

ラン駅前にしてよかったね。開店時間だったかな?お客さんが、来てくれるね。」

店員A「開店時間は、確か9時だったはず

しっかりしてね。定休日の水曜日。時間は、午前9時から午後5時まで決めていたじゃないの。それからお客さんが、来てくれるようにお願いしたらどうかしら。」

店員B「それは、いい考えだね。ハーブの種

とにしよう。ほくたちの店は、自然咲(さ)いているような素朴(そぼく)な感じにしたいよね。雑草のように美しさを知らなくてもいいね。」

店員A「ええ、いいわね。たんぼぼって店の看板(か

んばん)を見ていたらわくわくしてきちゃった。さあ、はやく開店のポスターをかきましょ。」

キャッチコピーは、店のイメージを伝える内容であれば正解

わたしのかいたポスター

(店名) **フラワーショップたんぼぼ**

3月7日(日)午前9時開店

(**営業時間**)は
午後5時まで
定休日(**水曜日**)

場所:
スズラン駅前

**自然
いっぱい!**

開店当日
ハーブの種を
プレゼント!

ポスターのじょうけん
 大事な情報を選んでポスターの を完成させましょう。
 店のキャッチコピー(せん伝文句)をふきだしの中に書き
 ましょう。

一 校外学習ではんごうすいさんの係になったさとしさんは、はんごうすいさんの仕方についてプリントを作って配ることにしました。プリントは、さとしさんが夏休みにキャンプに行ったときの日記をもとに作ります。
あとの問いに答えましょう。

8月3日 石川キャンプ場にて

さとしさんの日記

今日は、初めて野外でお米をたいた。まずはじめに、はんごうに米を3合入れて洗った。お米が割れないようにやさしくていねいに洗った。洗えたら、水を米より、指の関節一つ分多く入れた。そして、お米に水を吸わせるため30分そのまま置いておいた。

まず、はじめは、はんごうを弱火にかけた。しばらくしてから強火にして、ふっとうさせた。その後弱火にして15分ほどおいた。ふっとうしてからは、はんごうから目をはなさないよう注意を受けた。火が強すぎるとこげてしまうそう。その後、はんごうを火からおろし、ふたを開けず、裏返して10分ほどむらした。この時ふたを開けるとごはんがふっくらしないそう。ふたをあけるとつやつやのごはんができていた。家で食べるごはんよりも数倍おいしく感じた。少しおこげもあり、こばしくておいしかった。

キャンプリーダーの話だと、火かげんがおいしさを決めるそう。

はんごう...野外でお米をたく道具

クラスの人に配るプリント

はんごうで作る おいしいごはん

- ・用意するもの
はんごう、お米3合、水
マッチ、新聞紙、たきぎ
- ・作り方
はんごうに米3合を入れ、ていねいに洗う。洗えたら、水を米より指の関節一つ分多く入れてふたをして30分おく。

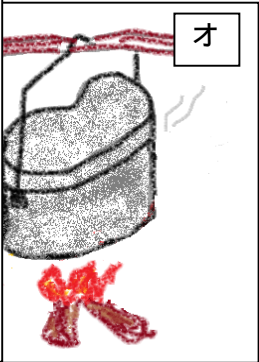
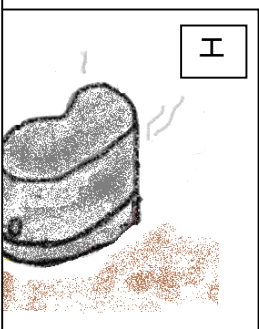
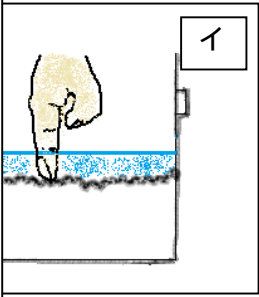
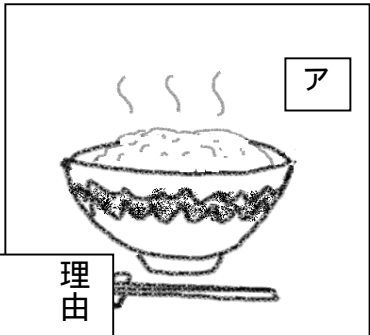
例)はんごうを火にかける。はじめは弱火で、しばらくしたら強火にしてふっとうさせる。その後、弱火で15分おく。(文の意味が同じであれば正解)

例)はんごうを火からおろし、ふたを開けず、裏返して15分ほど蒸らす。(文の意味が同じであれば正解)

- ・注意すること
ふっとうしはじめたら、はんごうから目をはなさないこと。火が強すぎるとこげる場合がある。

(1) 右の「クラスの人に配るプリント」を完成させましょう。

(2) さとしさんのプリントだけでは、わかりにくいというクラスの人からの意見があり、さし絵を一つ入れることにしました。次のア、オのうちもっとも必要と思うものを一つ選び記号で書きましょう。また、その理由も書きましょう。



記号

理由

- イ・・・指の関節一つ分というお米と水の量の関係が分かりづらから。
- ウ・・・強火の様子が分かりづらから。
- エ・・・はんごうを裏返しにしておくということがだんだん家でお米をときとちがい、分かりづらから。
- オ・・・弱火の様子が分かりづらから。(ア以外は、使う目的がはっきりしていれば正解)

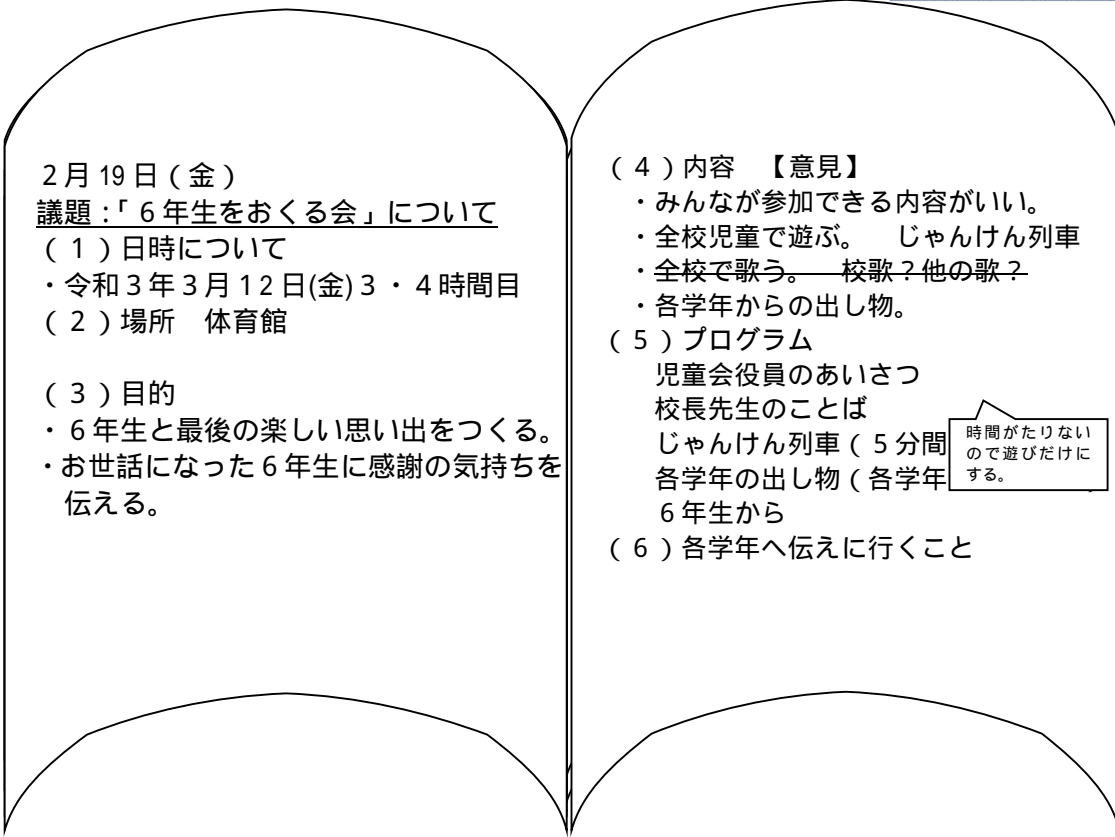
(3) さとしさんは、お米をたく時の火かげんについて、むかしから言われている言葉を聞き、なるほどなと思います。次の言葉の意味を、日記を参考にして考えて書きましょう。

「はじめチョロチョロ、なかパツパ、赤子泣いてもふたとるな。」 赤子…赤んぼのこと

意味
お米をたくときは、はじめは弱火で、後は強火でたく。赤んぼがお腹をすかせて泣いてもがまんして、ふたを取らずに蒸らしておくとおいしいご飯ができるということ。

児童会ノート

一、みずほさんの学校では、三月の児童会行事として「六年生をおくる会」を行うことになり、全校児童にむけて、そのお知らせプリントをつくることになりました。次は、「六年生をおくる会」について児童会で話し合った時のノートと、みずほさんが各学年の先生に取材してきたメモです。よく読んで、あとのお知らせの空いているところにふさわしい内容を書き入れ、お知らせを完成させましょう。



2月19日(金)
 議題:「6年生をおくる会」について
 (1)日時について
 ・令和3年3月12日(金)3・4時間目
 (2)場所 体育館
 (3)目的
 ・6年生と最後の楽しい思い出をつくる。
 ・お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える。

(4)内容 【意見】
 ・みんなが参加できる内容がいい。
 ・全校児童で遊ぶ。じゃんけん列車
 ・全校で歌う。校歌?他の歌?
 ・各学年からの出し物。
 (5)プログラム
 児童会役員のあいさつ
 校長先生のことば
 じゃんけん列車(5分間) 時間がたらないので遊びだけに
 各学年の出し物(各学年6年生から)
 (6)各学年へ伝えに行くこと

取材メモ 各学年の出し物と出し物の見どころ

- 1年
 - ・おどり 運動会でおどったダンスの一部
 - ・ことば 6年生への感謝の気持ち
 - ・見どころ「かわいさで、6年生をえがおにします！」
- 2年
 - ・うた 「6年生ありがとう」
 - ・見どころ「かえ歌をみんなでつくりました！」
- 3年
 - ・紙しばい 「6年生との思い出」
 - ・見どころ「わらいあり、なみだあり！」
- 4年
 - ・リコーダー
 - ・見どころ「きれいな音で泣かせるよ！」
- 5年
 - ・合奏
 - ・見どころ「卒業式で演奏する曲。盛り上げます！」

【じゃんけん列車のルール】

ちがう学年の人とじゃんけんをする。
 負けたら、相手の後ろにつく。
 (かたに手をおいて、列車になる。)
 どんどんじゃんけんをして、負けたら相手の後ろにつく。
 終わりの笛で先頭の人
 は体育館の前に来る。
 一番長い列車が勝ち。

(1)左のお知らせのはじめのらんには、会を開くことやその目的を全校児童によびかける文章が入ります。
 (2)二つ目のらんにはふさわしい内容を書きましよう。
 (3)三つ目のらんには、ふさわしい内容を二つの文で書きましよう。

令和3年3月5日(金)

ぜんこうじどうのみなさんへ

こだましょうがっこうじどうかい小学校児童会

「6年生をおくる会」のお知らせ

3月に入り、日ざしがいつそうあたたかくかんじられるようになりました。もう春がすぐそこですね。

(1)例
 (さて、)じどう会では、お世話になった6年生にかんしゃの気持ちをつたえ、6年生とさいごの楽しい思い出をつくるために、「6年生をおくる会」をおこないます。みなさんで楽しい会になるようにもりあげましよう。低学年の児童が読めるよう、ひらがなで書いたり、ふりがなをつけたりして工夫していれば正解。二つの目的と「みなさん」など全員に呼びかけていれば正解。

*にちじ・ばしよ (2)日時 令和3年3月12日(金)3・4時間目
 場所 体育館

- *プログラム
- 1 じどうかいやくいんのあいさつ
 - 2 こうちょう先生のことば
 - 3 みんなであそぼう「じゃんけん列車」
 - 4 かく学年からのだしもの(1年生からじゅんばんに)
 - 5 6年生から

*だしものしょうかい

1年 おどりで6年生へのかんしゃのことばをつたえます。かわいさで6年生をえがおにして楽しませます。
 メモどおり、言葉、見所の内容がもれなく書いてあれば正解。

2年 「6年生ありがとう」という歌を歌います。2年生みんなで考えたかえうたです。

3年 「6年生との思い出」を紙しばいにします。わらいあり、なみだありの内容です。

4年 リコーダーをします。曲名はお楽しみに。きれいな音で、なみだをさそうかも・・・。

5年 卒業式でえんそうする曲をがっそうします。会をもりあげます。

6年 とうじつのおたのしみ！！



5年 スプリング茶レンジ7日目

解答

保健委員の山田さんは、三月の保健だよりを作る当番です。次のように資料を使って、記事を書こうと思います。

記事を書くために、次の内容をまとめましょう。

【解答例】

- 男女とも昭和五十年より平成十五年のほうがむし歯の人の割合が減っている。
- 男女とも昭和五十年より平成十五年のほうが裸眼視力が1.0未満の人の割合が増えている。
- 女子の方が男子より裸眼視力が1.0未満の人の割合が高い。

【解答について】 意見を交えず、読み取った事実だけを書いていけば正解とする。

(2) グラフを見て思ったこと、考えたことを書きましょう。

【解答例】 むし歯の人の割合が減ったのは、正しい歯みがきの仕方が広まったからだと思います。

(視力が悪い人が増えたのは、テレビゲームやパソコンなどをする時間が増えたからだと思います。)

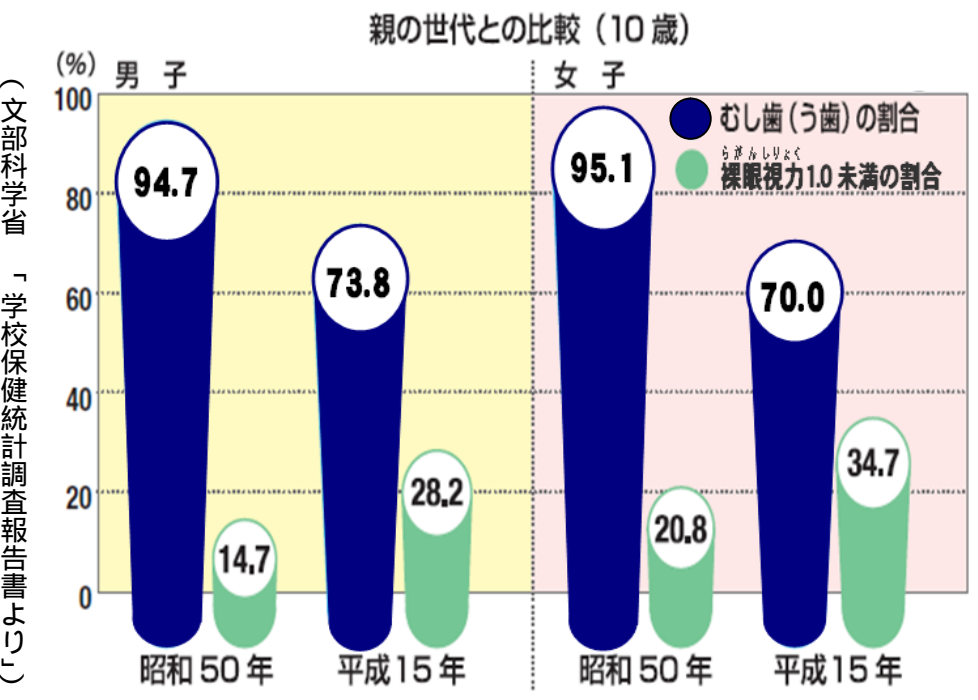
【解答について】

(1) で考えたことについて自分の考えが書かれていれば正解とする。

(3) グラフをもとに記事を書くとしたら、どのような見出しにしますか。

【解答例】 「増える近視 減るむし歯」等

【解答について】 (1) (2) で読み取った内容から見出しを考えていければ正解とする。むし歯または視力のどちらか一つだけに注目した内容でも正解とする。



二 体育委員の田中さんは、プールの入り方を1年生に説明する係になりました。イラストをかく係の人が次の5つのイラストを仕上げてくれました。あとの問いに答えましょう。



(1) 説明には unnecessary イラストがあります。 unnecessary イラストの記号と、その理由を書きましょう。

【解答例】

(unnecessary 理由)

プールの入り方の説明なのに鉄ぼうをしているイラストだから。

unnecessary イラスト

unnecessary 理由

(2) 説明メモを作ります。使ったイラストの記号を話す順番にならべかえましょう。

- 工
 - ウ
 - ア
 - オ
- または エ ア ウ オ

(3) 説明する内容をつなぎの言葉に続けて書きましょう。

【解答例】

(六月二十日から、皆さんが楽しみにしているプールが始まります。プールの入り方を説明します。)

(まずはじめに(じゅん)び体そうをします。シャワーを浴びて、先生の言うことを聞いて、水に入ります。)

(次に) 少しずつ水になれるために、水浴びをしたり、浮いたり、もぐったりします。ビート板と(いつく)板をつかって泳ぐ練習もします。

(そして) 泳ぎに(じょう)戦します。はじめは(はた)で進みますが、(うま)くなる(と)手で水をかいて(クロー)ルをします。

(最後に) プールから出て、整理体そうをします。終わったら目を洗ってシャワーをあびてから着がえに行きましょう。

【解答について】 右の解答例のように、(2) で答えた順でイラストに合った説明が含まれていれば、正解。

一 こだま小学校の山口ひかりさんは、社会で「昔の暮らし」について調べており、グループの5人で町の歴史資料館に見学に行くことになりました。そこで歴史資料館の館長さんをお願いの手紙を書くことにしました。次の問題に答えましょう。

(1) ひかりさんのメモと、お願いの手紙の書き方を参考に、手紙を完成させましょう。

ひかりさんのメモ
お願いしたいこと

- ・館長さんから昔のくらしについてお話が聞きたい。
- ・昔の道具を実際に使ってみたい。
- ・月曜日から金曜日までのいずれかの日の午後2時から4時の間に、5人で見学に行きたい。

はじめまして、こんにちは。とつぜんのおたより、大変失礼いたします。こだま小学校四年三組の山口ひかりと言います。

【解答例】

一 マス分あけて書き始める。

私たちは、社会で昔のくらしについて調べています。そこで、歴史資料館を見学させていただき、館長さんに昔のくらしについてお話を聞きたいと思っています。

また、実際に昔の道具を使わせていただきたいと思っています。月曜日から金曜日までのいずれかの日の午後2時から4時の間に5人づかがいたいのですが、ご都合いかがでしょうか。お返事ください。

それでは、よろしくお願いいたします。

なよつなほ。

十月二日

こだま小学校 四年三組 山口 ひかり

歴史資料館 館長様

お願いの手紙の書き方

- 初対面のあいさつと、かんたんなじこしょうかいを書く。
- お願いすることになったいきさつ・理由を書く。
- お願いの内容
- お願いの気持ち
- おわりのあいさつ(あいさつ、日づけ、自分の名前、相手の名前。)
- ていねいなことばづかいで書くこと。

(2) 見学が終わって、お礼の手紙を書きました。しかし書き方が、ふさわしくないとところがあります。書き直したところがよいところを二つ見つけて書き直しましょう。

館長さん元気ですか。こだま小学校の山口ひかりです。この前は歴史資料館を見学させていただきありがとうございました。これからもお体に気を付けてお仕事がんばってください。

資料館の中には、たくさん昔の道具がありびっくりしました。実際に使わせてもらって、昔の人はいろんな道具をくふうしていると思いました。館長さんのお話は、とても分かりやすく楽しかった。私たちの質問にもていねいに答えていただき、うれしかったです。見学して勉強になったことは、グループで新聞にまとめますので、完成したら見てください。

十一月一日

こだま小学校 四年三組 山口 ひかり
歴史資料館 館長様

【解答例1】「元気ですか。」「お元気ですか。」

【解答例2】「とても楽しかった。」「とても楽しかったです。」「にする。」

【解答例3】「これからもお体を気を付けてお仕事がんばってください。」「の文を「なよつなほ」の前に書く。」

【解答について】
解答例のように、文末表現、ていねい語、終りのあいさつの位置についてふれられていれば正解とする。

一 たらっさんが、さおりさんに質問しています。さおりさんの答えに合うように、たらっさんの質問を
考えて 書きましよう。



たらう

さおりさんは日曜日どこかへ出かけましたか。



さおり

日曜日は、父、母、弟と私の家族四人で、海へ泳ぎに行きました。



たらう

海はどんな様子でしたか。

海は、波がおだやかで、水がとても澄んでいました。赤い小さな魚がたくさん泳いでいるのが見えました。



さおり

一番楽しかったことはなんですか。



たらう

ビーチバレーや砂山づくりなどいろんなことをしましたが、一番楽しかったのは、きれいな魚にかこまれて、いっしょに泳ぐことができたことです。



さおり

二 山田さんの学級で一年生との交流会で行う遊びについて話し合った様子の一部です。

～(交流会について話し合っている。～)

山田 はい。わたしは、ルールが簡単な遊びがいいと思います。一年生でもすぐに覚えられて、学年に関係なく、みんなが楽しく遊べると思います。

小島 ぼくは、ボールを使った遊びがいいと思います。チームになった人どうしでなかよくなれるし、ボールを使った遊びは人気があるからです。

司会 今、出されている案は、「ルールが簡単な遊び」と「ボールを使った遊び」です。そのほかにありませんか。(しばらく時間をおく)なければ、「二」の「一」の意見のどちらにも合う遊びを決めるようにして、話し合いを進めてもいいですか。

全員 いいです。 ～(話し合いが続く)～

(1) 司会者の進め方について、どのようなどころがよいか説明ましよう。

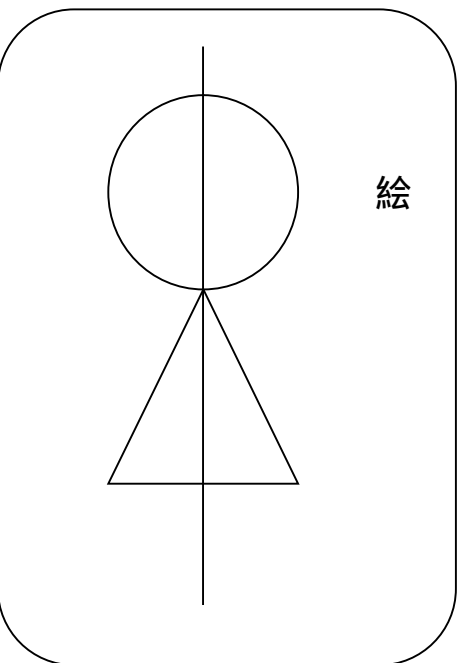
よいところは、**出されている意見をまとめて、次に話し合う内容をはっきりさせて進めているところ。**

(2) 線部の司会の提案に合った意見を、自分で考えて書きましよう。

わたしは、ドッジボールがいいと思います。ルールが簡単で、チームの分け方も工夫でき、一年生もよく知っているボールを使った遊びだからです。

一 友だちと次のような遊びをします。あなたは説明する人になりました。友だちが絵のとおりにかけるように「お絵かきゲームのやり方」を読んで、絵を説明する言葉を考えて の中に書きましよう。

「お絵かきゲームのやり方」
二人で1チームです。
自分のチームの人に、左の絵を見せずに、言葉で説明して、かいてもらいます。
左の絵と同じ絵がかけたら、百点です。
うまくかけるように、説明の言葉を順番に考えてみましよう。



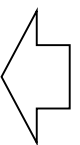
はじめに、紙の真ん中の少し上のあたりに、まるを書いてください。

つぎに、そのまると同じくらい大きさで、まるのしたに三角を書いてください。

つぎに、まると三角の真ん中をたてにまっすぐな線でおどくのくの十字のしきとおしてびきまがり。

二 ひろこさんがスピーチを考えています。ひろこさんは、はじめ、(その1)でスピーチを考えていましたが、(その2)のように変えました。説明のしかたでよくなったところを、ひろこさんにわかりやすく伝えます。伝えるとおりに の中の文に続けて書きましよう。

(その1)
わたしは、夏休み、ひまわり畑に行きました。心に残ったことは、ひまわりがとてもきれいで、一面黄色い光の海のようにだったことと、畑があまりにも広くて、背の高いひまわりにかこまれたわたしはまいこになってしまったことと、おみやげに、ひまわりを持って帰ったこととです。一本五百円でしたがきれいだっ たので五本買いました。とてもいいところなので、来年みなさんも出かけてみてください。



(その2)
みなさんは、夏休みにどこかに出かけましたか。わたしは、夏休み、ひまわり畑に行きました。その中で心にのこったことを二つ話します。
一つ目は、ひまわりがとてもきれいだっ たことです。一面黄色い光の海のようにでした。
二つ目は、畑があまりにも広くて、背の高いひまわりにかこまれたわたしは、まいこになってしまったことです。
三つ目は、おみやげに、ひまわりを持って帰ってきたことです。一本五百円でしたがきれいだっ たので五本買いました。とてもいいところなので、来年みなさんも出かけてみてください。

おどくのくの十字のしきとおしてびきまがり。
二つ目は、聞く人がわかりやすいように、伝えたい内容がいくつあるのか先に伝えていること
です。

別解・・・二つ目は、その1の時よりも、話すことを短く切って、聞く人がわかりやすいようにしている。(など)